

公益社団法人 日本女医会

第 63 回 定 時 総 会

平成 29 年度 会務報告

開催日 平成30年5月20日（日）

場 所 京王プラザホテル

〒160-9330 東京都新宿区西新宿2-2-1

電話 03-3344-0111

（総会当日お忘れなくご持参下さい）

目 次

平成29年度会務報告	(2)
平成29年度事業報告	(7)
平成29年度会費納入状況	(10)
支部・地域代表者名および副代表者名	(11)
平成29年度収支計算書	(12)
平成29年度財務諸表	
貸借対照表	(15)
正味財産増減計算書	(16)
正味財産増減計算書内訳表	(18)
財務諸表に対する注記	(20)
財産目録	(22)
平成29年度監査報告書	(24)
平成30年度事業計画	(25)
平成30年度収支予算書	(28)

平成 29 年度 会 務 報 告

平成 30 年 3 月 31 日現在

会員現況

会 員 数 1,172 名
会 費 完 納 者 1,115 名

会員動静

平成 29 年度入会者 34 名
平成 29 年度退会者 82 名 (自然退会者 11 名を含む)
物故者 14 名

敬称略

支部・地域	芳 名	逝去年月日	支部・地域	芳 名	逝去年月日
群 馬	池上 洋子	平 27. 7	大 阪	中川やよい	29. 8.30
青 森	堀内 夏子	28.12.29	埼 玉	犬竹 喜世	30. 3.10
大 阪	玉田 信子	28. 5.25	埼 玉	国松 ふみ	29. 9.30
都下東	牧野 アツ	29. 2.14	都下西	木佐森可也子	30. 1.18
中 央	丸毛美千子	29.11.15	足 立	鈴木志賀子	30. 2. 3
山 梨	櫻林 英子	29.11. 6	港	木内 晶子	30. 3. 7
栃 木	大野 照子	29. 5.31	長 野	宮崎 安子	29.12. 8

役員および諸委員に関する事項（敬称略・五十音順）

役員

会長	前田 佳子			
副会長	大谷 智子	諏訪美智子		
理事	赤澤 純代	泉 美貴	磯貝 晶子	今村 純子
	岩崎恵美子	内潟 安子	小泉ひろみ	澤口 聡子
	鈴木カツ子	中田恵久子	花岡和賀子	馬場安紀子
	濱田 啓子	福下 公子	宮崎 千恵	
監事	塚田 篤子	津田 喬子		

十代の性の健康支援ネットワーク事業委員（ゆいネット）

宮崎 千恵 泉 美貴 鈴木カツ子

小児救急事業委員

大谷 智子 小泉ひろみ 諏訪美智子 中田恵久子 花岡和賀子

男女共同参画事業委員

前田 佳子 赤澤 純代 磯貝 晶子 澤口 聡子 馬場安紀子

長寿社会福祉委員

福下 公子 今村 純子 岩崎恵美子 内潟 安子 濱田 啓子

日本女医会吉岡彌生賞選考委員

大谷 智子 諏訪美智子 前田 佳子 馬場安紀子
内潟 安子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

日本女医会荻野吟子賞選考委員

大谷 智子 諏訪美智子 前田 佳子 澤口 聡子
宮崎 千恵 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

学術研究助成選考委員

大谷 智子 諏訪美智子 前田 佳子 内潟 安子
磯貝 晶子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

ナショナルコーディネータ 前田 佳子

会議に関する事項

1. 第62回定時総会に関する事項

平成29年5月14日

- ・パレスホテル大宮（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5）において総会を開催し、下記審議事項を可決した。

審議事項

- 「第1号議案」 平成28年度事業報告承認の件
- 「第2号議案」 平成28年度収支報告承認の件
- 「第3号議案」 平成29年度事業計画報告の件
- 「第4号議案」 平成29年度収支予算報告の件
- 「第5号議案」 管理運営資金の使用の件
- 「第6号議案」 選挙制度改正について
- 「第7号議案」 次期及び次々期開催地に関する件

その他

表彰

- (1) 日本女医会吉岡彌生賞
社会に貢献した女性医師部門 生野 照子
- (2) 荻野吟子賞
村田 郁
- (3) 学術研究助成金授与
第1回山崎倫子賞 林 香
第37回学術研究助成 山崎 理絵 筒井 幸
第2回溝口昌子賞 清水 優子
- (4) 提言論文募集入選者表彰
蓮沼 直子 城所 朋子 黒瀬 理恵

2. 支部・本部連絡会

平成29年5月14日

- パレスホテル大宮（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5）において支部・本部連絡会を開催

3. 理事会

理事会開催日

平成29年 4 / 15 6 / 17 7 / 15 9 / 9 11 / 18
平成30年 1 / 21 2 / 17 3 / 17 計8回

主な審議事項

- (1) 第 62 回定時総会の報告と反省
- (2) 役員選挙制度改正委員会について
- (3) 第 63 回定時総会について
- (4) 第 63 回定時総会における女性医師シンポジウム開催について
- (5) 選挙規程の明細について
- (6) 故山本繡子会長を偲ぶ会について
- (7) 対馬ルリ子理事の退任について
- (8) 東日本大震災義援金からの寄附について
- (9) 日本医師会女性医師バンクとの協力体制について
- (10) 山本繡子海外助成金（仮称）の設立について
- (11) 功労会員推薦規程について
- (12) 倫理委員会の設置について
- (13) 女性医師の勤務に関する全国アンケート企画
- (14) 役員選挙について
- (15) 選挙制度改正について
- (16) 第 7 回提言論文募集のテーマについて
- (17) 会誌発行回数とホームページのリニューアルについて
- (18) 平成 30 年度事業改革、及び予算案について
- (19) 山本繡子賞規程について
- (20) 山崎倫子賞規程について
- (21) 各賞選考会外部委員について
- (22) 補助金・助成金情報の支部への配信について
- (23) 世界摂食障害アクションデイ 2018 名義後援について
- (24) 新入会員について
- (25) その他
 - ・ 軽井沢セミナーについて
 - ・ 職員賞与について

4. 部会

庶務部、渉外部、学術部、事業部、広報部各部会を以下の日程で開催

平成 29 年 4 / 12 (広報部会) 4 / 16 6 / 18 7 / 16 8 / 28 (広報部会)

9 / 17 11 / 19 12 / 11 (広報部会)

平成 30 年 1 / 15 2 / 18 3 / 18 計 8 回 (広報部 11 回)

5. 日本女医会吉岡彌生賞選考委員会

平成 30 年 3 月 17 日

日本女医会吉岡彌生賞選考委員会の審査の結果、医学に貢献した部門に山本明美氏（旭川医科大学皮膚科学講座教授）に授与を決定した。

6. 萩野吟子賞選考委員会

平成 30 年 3 月 17 日

萩野吟子賞選考委員会の審査の結果、深井登起子会員（埼玉支部）に授与を決定した。

7. 学術研究助成選考委員会

平成 30 年 3 月 17 日

学術研究助成選考委員会の審査の結果、中司敦子氏（岡山大学病院 腎臓・糖尿病・内分泌内科 助教）に第 2 回山崎倫子賞、第 38 回学術研究助成は上田香織氏（神戸大学医学部眼科）、藤野志季氏（大阪大学大学院医学系研究科）に授与を決定した。

また、第 3 回日本女医会学術研究助成 溝口昌子賞には、飯島 睦会員（東女内支部・東京女子医科大学神経内科准教授）に授与を決定した。

その他の事項

1. 東京都支部連合会総会に出席
2. 宮城県女医会総会に出席
3. 埼玉支部総会に出席
4. 神奈川支部総会に出席

同好会活動

1. 平成 29 年 10 月 21 日、第 11 回軽井沢セミナーを開催

平成 29 年度 事 業 報 告

1. 研究助成

1. 学術研究助成申込者について、平成 30 年 3 月 17 日の選考委員会に於いて、下記の通り授与者を決定した。

第 2 回 山崎倫子賞

中司 敦子（岡山大学病院 腎臓・糖尿病・内分泌内科 助教）

「近位尿細管細胞障害における HSPA1L とオルガネラストレス応答」

第 38 回 学術研究助成

上田 香織（神戸大学医学部 眼科 大学院生）

「iPS 細胞を用いたレーベル遺伝性視神経症（Leber Hereditary Optic Neuropathy; LHON）の病態解明ならびに治療法・発症予防法の開発」

藤野 志季（大阪大学大学院医学系研究科 大学院生）

「大腸癌の転移における Platelet Derived Growth Factor Receptor Beta の働きの解明」

第 3 回 公益社団法人日本女医会 溝口昌子賞

飯嶋 睦（東女内支部）

2. 山本纈子賞規程を策定。平成 30 年 4 月 1 日より応募を開始。

2. 女性医師支援シンポジウム及びキャリア形成支援の普及啓発事業

1. 平成 29 年 10 月 28 日、第 11 回 医学を志す女性のためのキャリア・シンポジウム「ポジティブ・アクションのススメ」を、ルークホール（東京都新宿区四谷 1-7）にて開催。
2. 全会員を対象に「女性医師の勤務に関する全国アンケート」を実施。

3. 日本女医会吉岡彌生賞

平成 30 年 3 月 17 日の選考委員会に於いて、下記の通り授与者を決定した。

社会に貢献した部門 山本 明美（旭川医科大学医学部 皮膚科学講座教授）

4. 高齢者及び障害者への医療的ケア研修事業

1. 平成 30 年 3 月 18 日、「健康寿命をのばすために」をアルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段北 4-2-25）にて開催。
2. DVD「たんの吸引を安全に行うために」を販売。

5. 全国公募による公開講演会

1. 平成 30 年 5 月 14 日、「C 型肝炎ウイルスを飲み薬で消せる時代へ」をバレスホテル大宮（埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5）にて開催。
2. 平成 29 年 11 月 18 日 北海道女性医師の会主催「医師として活躍できる様々な働き方について学ぶ」（札幌コンファレンスホール）を助成。
3. 平成 29 年 11 月 26 日 宮城支部主催「気になりませんか？加齢による目の病気」（仙台市医師会館 2 階ホール）を助成。

6. 日本女医会荻野吟子賞

平成 30 年 3 月 17 日の選考委員会に於いて、下記の通り授与を決定した。

深井登起子（埼玉支部）

7. 国際女医会活動

1. 平成 29 年 8 月 25 日～27 日に香港に於いて開催された国際女医会西太平洋地域会議に参加。
2. 国際女医会本部より発信されたニュースレターの翻訳等の情報伝達。
3. 日本女医会の活動状況を西太平洋地域本部および国際女医会本部へ報告。
4. セクシャルハラスメント調査（MWIA Sexual Harassment Survey）に協力。

8. ブロック懇談会

平成 30 年 2 月 18 日、長崎県医師会館（長崎県長崎市茂里町 3 番 27 号）に於いて、第 21 回ブロック懇談会を開催。

9. 十代の性の健康支援ネットワーク事業

1. 平成 30 年 1 月 20 日、アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段北 4-2-25）に於いて「若い女性の心と体のケアを考える」を開催。
2. 平成 30 年 3 月 17 日、岡山中央病院（岡山県岡山市北区伊島北町 6-3）に於いて第 10 回「ゆいネット岡山 協議会」を開催。

10. 21 世紀のこどものための小児救急医療の整備と提言事業

『どうしよう…子どもの救急』日本語版・英語版の販売。

〈その他の活動〉

1. 役員選挙制度の改革と役員選挙規程の策定。
2. 災害復興まちづくり支援機構に賛助会員として加盟。
3. 功労会員・永年会員推薦規程を策定。

学 術 部

ホームページの学術部サイトに原稿を掲載

- ・「新しい治療とトピックス」 <http://jmwa.or.jp/topics/index.html>

事 業 部

1. 第7回提言論文募集応募者について、以下の通り優秀賞を決定した。

課題『女性医師への社会の理解』

門脇麻衣子（福井大学医学部附属病院 呼吸器内科）

福地 麗（昭和大学大学院医学研究科社会医学系法医学専攻）

渉 外 部

1. 平成29年9月30日『国連 NGO 国内女性委員会 60周年記念のつどい』に参加。その他、加盟団体として活動。
2. 国際婦人年連絡会において加盟団体として活動。

広 報 部

1. 機関紙「日本女医会誌」を3回発行（5月、9月、1月）
2. ホームページのリニューアル

平成 29 年度 会 費 納 入 状 況

平成 30 年 3 月 31 日現在

支部 地域	会員数	29 年度 完納者	不明者及び 海外会員	納入率 (%)	支部 地域	会員数	29 年度 完納者	不明者及び 海外会員	納入率 (%)
北海道	25	24		96%	都下東	19	19		100%
青 森	29	29		100%	都下西	13	13		100%
秋 田	11	11		100%	山 梨	21	19		90%
山 形	3	3		100%	静 岡	19	19		100%
岩 手	12	12		100%	愛知県	79	74		94%
宮 城	30	30		100%	長 野	16	15		94%
福 島	8	8		100%	岐 阜	18	14		78%
群 馬	46	45		98%	新 潟	6	6		100%
埼 玉	76	72		95%	富 山	10	9		90%
栃 木	47	43	1	91%	石 川	7	7		100%
茨 城	17	17		100%	福 井	1	1		100%
千 葉	39	39		100%	三 重	1	1		100%
神奈川	57	57	1	100%	滋 賀	3	2		67%
足 立	15	13		87%	奈 良	4	4		100%
荒 川	6	6		100%	大 阪	66	63		95%
板 橋	8	7		88%	京 都	26	26		100%
江戸川	5	5		100%	兵 庫	17	15		88%
大 田	3	3		100%	和歌山	3	2		67%
葛 飾	15	15		100%	岡 山	11	11		100%
北	8	8		100%	広 島	12	12		100%
江 東	4	4		100%	鳥 取	4	3		75%
品 川	3	3		100%	鳥 根	0	0		0%
渋 谷	12	11		92%	山 口	6	6		100%
新 宿	21	20		95%	香 川	3	3		100%
杉 並	17	17		100%	愛 媛	10	10		100%
墨 田	2	2		100%	徳 島	6	5		83%
世田谷	21	20		95%	高 知	13	12		92%
台 東	3	3		100%	福 岡	28	27		96%
中 央	5	5		100%	佐 賀	26	26		100%
千代田	3	3		100%	長 崎	16	15		94%
豊 島	3	3		100%	熊 本	4	4		100%
中 野	9	9		100%	大 分	3	3		100%
練 馬	22	21		95%	宮 崎	3	3		100%
文 京	26	24		92%	鹿 児 島	9	9	1	100%
港	9	8		89%	沖 縄	4	4		100%
目 黒	5	5		100%					
東女医学内	60	48	1	80%	合 計	1172	1115	4	95%

支部・地域代表者名および副代表者名

敬称略

支部・地域	代 表	副代表	支部・地域	代 表	副代表
北海道	新谷 朋子	澤田 香織	都下東	今井 千草	鶴川美登里
青 森	高橋 英子		都下西	堀 幸江	
秋 田	小泉ひろみ	高橋 和子	山 梨	内田 成子	高野美紀子
山 形	豊岡 志保	加藤 直美	静 岡	杉本千佳子	北村佐千子
岩 手	齊藤 恵子		愛知県	伊藤富士子	小出 詠子
宮 城	岩崎恵美子	樋渡奈奈子			斉木 洋子
福 島			長 野	河野 直子	
			岐 阜	新美佐知子	
群 馬	山田 邦子	太田美つ子	新 潟	永野 薫	
埼 玉	宮坂 晴子		富 山	藤卷 篤子	
栃 木	船越由美子		石 川	赤澤(久藤)純代	
茨 城		内田 さく	福 井		
千 葉	秋葉 則子	上田由紀子	三 重		
神奈川	小関 温子	磯貝 晶子			
		白木 桃子	滋 賀		
東京都支部連合会	渡邊 弘美		奈 良		
足 立	吉田 幸子		大 阪	野崎 京子	
荒 川			京 都	蘆田ひろみ	
板 橋	野村 和子		兵 庫		
江戸川	山上実千子		和歌山		
大 田					
葛 飾	山口いづみ		岡 山	大野 広子	
北	福原 俊子		広 島		
江 東	赤塚 智香		鳥 取		
品 川	堀之内八千代		島 根		
渋 谷	黒堀ゆう子		山 口		
新 宿	松村美由紀		香 川		
杉 並	藤多 恒子		愛 媛	大野 弓子	
墨 田			徳 島		
世田谷	尾形真規子		高 知	田中十糸子	
台 東		岩佐 淳子	福 岡	加藤 聖子	
中 央	青木 正美		佐 賀	横須賀麗子	
千代田			長 崎	黒崎 伸子	
豊 島	猪狩 和子	山田恵美子	熊 本	成松 明子	
中 野	荷見 圭子		大 分		
練 馬	車谷 峰子	平山玖美子	宮 崎		
文 京	中原千恵子		鹿児島	長友由紀子	
港	澤口 彰子		沖 縄		
目 黒	能谷 道子				
東女医学	佐藤 麻子	小野 由子			

平成 29 年度 収支計算書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
特定資産運用収入			
特定資産利息収入	10,000	5,547	4,453
特定資産配当金収入	100,000	157,386	△ 57,386
会費収入			
正会員会費収入	15,800,000	14,637,000	1,163,000
学生会員会費収入	0	0	0
事業収入			
機関紙発行収入	300,000	230,000	70,000
高齢者福祉事業収入	15,000	0	15,000
小児救急事業収入	300,000	157,000	143,000
補助金等収入			
民間補助金等収入	600,000	300,000	300,000
負担金収入			
負担金収入	250,000	240,500	9,500
寄附金収入			
寄附金収入	4,400,000	4,365,961	34,039
雑収入			
受取利息収入	5,000	123	4,877
雑収入	100,000	112,326	△ 12,326
事業活動収入計	21,880,000	20,205,843	1,674,157
2. 事業活動支出			
事業費支出			
給料手当支出	6,370,000	6,482,922	△ 112,922
臨時雇賃金支出	10,000	0	10,000
退職給付支出	218,400	242,788	△ 24,388
法定福利費支出	1,000,000	1,000,283	△ 283
会議費支出	70,000	57,588	12,412
旅費交通費支出	1,000,000	556,450	443,550
通信運搬費支出	720,000	685,729	34,271
消耗品費支出	300,000	428,026	△ 128,026
修繕費支出	70,000	83,734	△ 13,734
印刷製本費支出	1,600,000	1,758,207	△ 158,207
建物共益費支出	518,700	514,223	4,477
光熱水料費支出	182,000	159,071	22,929
賃借料支出	1,150,000	1,123,590	26,410
渉外費支出	1,200,000	1,023,584	176,416
諸謝金支出	400,000	717,778	△ 317,778
支払負担金支出	200,000	0	200,000
助成金支出	1,600,000	1,500,000	100,000
表彰関係費支出	610,000	339,669	270,331
委託費支出	1,150,000	1,026,072	123,928
支払手数料支出	140,000	168,660	△ 28,660

管理費支出			
給料手当支出	630,000	641,168	△ 11,168
臨時雇賃金支出	30,000	20,000	10,000
退職給付支出	21,600	24,012	△ 2,412
法定福利費支出	100,000	98,929	1,071
福利厚生費支出	60,000	50,000	10,000
会議費支出	30,000	45,483	△ 15,483
旅費交通費支出	600,000	412,030	187,970
通信運搬費支出	120,000	90,747	29,253
消耗品費支出	130,000	34,372	95,628
修繕費支出	30,000	8,282	21,718
印刷製本費支出	400,000	204,369	195,631
建物共益費支出	51,300	50,857	443
光熱水料費支出	18,000	15,732	2,268
賃借料支出	1,000,000	595,938	404,062
保険料支出	15,000	11,070	3,930
渉外費支出	60,000	114,230	△ 54,230
諸謝金支出	50,000	0	50,000
顧問料支出	1,360,800	1,360,800	0
租税公課支出	400,000	397,800	2,200
弔意見舞金支出	100,000	35,659	64,341
委託費支出	180,000	240,312	△ 60,312
支払手数料支出	30,000	19,154	10,846
雑支出	120,000	78,321	41,679
事業活動支出計	24,045,800	22,417,639	1,628,161
事業活動収支差額	△ 2,165,800	△ 2,211,796	45,996
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入			
国際女医会議基金取崩収入	1,200,000	1,100,000	100,000
吉岡彌生賞基金取崩収入	500,000	250,000	250,000
山崎倫子賞基金取崩収入	500,000	500,000	
溝口晶子賞基金取崩収入	300,000	300,000	0
投資活動収入計	2,500,000	2,150,000	350,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出			
減価償却引当資産取得支出	200,160	200,160	0
投資活動支出計	200,160	200,160	0
投資活動収支差額	2,299,840	1,949,840	350,000
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	134,040	△ 261,956	395,996
前期繰越収支差額	6,893,837	6,893,837	0
次期繰越収支差額	7,027,877	6,631,881	395,996

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,347,805	9,105,860	△ 758,055
未収会費	744,130	972,000	△ 227,870
棚卸資産	618,277	630,805	△ 12,528
貸倒引当金	△ 121,293	△ 208,980	87,687
流動資産合計	9,588,919	10,499,685	△ 910,766
2. 固定資産			
(1)特定資産			
吉岡彌生賞基金	17,370,268	17,537,204	△ 166,936
国際女医会議基金	23,200,000	24,300,000	△ 1,100,000
溝口昌子賞基金	9,600,000	9,900,000	△ 300,000
学術山崎倫子賞基金	9,500,000	10,000,000	△ 500,000
山本纈子賞基金	5,000,000	0	5,000,000
小児救急事業基金	0	50,000	△ 50,000
管理運営資金	11,950,000	11,950,000	0
減価償却引当資産	7,322,520	7,122,360	200,160
特定資産合計	83,942,788	80,859,564	3,083,224
(2)その他固定資産			
建物	6,577,480	6,777,640	△ 200,160
什器備品	1	4,500	△ 4,499
土地	31,780,000	31,780,000	0
電話加入権	58,512	58,512	0
その他固定資産合計	38,415,993	38,620,652	△ 204,659
固定資産合計	122,358,781	119,480,216	2,878,565
資産合計	131,947,700	129,979,901	1,967,799
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	60,000	0	60,000
前受会費	603,000	698,000	△ 95,000
預り金	1,089,526	2,486,023	△ 1,396,497
流動負債合計	1,752,526	3,184,023	△ 1,431,497
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,752,526	3,184,023	△ 1,431,497
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	64,670,268	61,787,204	2,883,064
指定正味財産合計	64,670,268	61,787,204	2,883,064
(うち特定資産への充当額)	(64,670,268)	(61,787,204)	(2,883,064)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	65,524,906	65,008,674	516,232
(うち特定資産への充当額)	(19,272,520)	(19,072,360)	(200,160)
正味財産合計	130,195,174	126,795,878	3,399,296
負債及正味財産合計	131,947,700	129,979,901	1,967,799

正味財産増減計算書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	5,547	89,075	△ 83,528
特定資産受取配当金	157,386	157,386	0
受取会費			
正会員受取会費	14,637,000	15,646,000	△ 1,009,000
学生会員受取会費	0	4,000	△ 4,000
事業収益			
機関誌発行収益	230,000	120,000	110,000
高齢者福祉事業収益	0	3,400	△ 3,400
小児救急事業収益	157,000	371,740	△ 214,740
受取補助金等			
受取民間補助金	300,000	300,000	0
受取負担金			
受取負担金	240,500	1,149,000	△ 908,500
受取寄附金			
受取寄附金	4,365,961	2,912,000	1,453,961
受取寄附金振替額	3,037,000	5,371,160	△ 2,334,160
雑収益			
受取利息	123	135	△ 12
雑収益	112,326	315,437	△ 203,111
経常収益計	23,242,843	26,439,333	△ 3,196,490
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	6,482,922	6,447,605	35,317
退職給付費用	242,788	218,400	24,388
法定福利費	1,000,283	1,043,612	△ 43,329
会議費	57,588	132,120	△ 74,532
旅費交通費	556,450	843,740	△ 287,290
通信運搬費	685,729	752,821	△ 67,092
減価償却費	186,240	227,737	△ 41,497
消耗品費	428,026	315,142	112,884
修繕費	83,734	242,242	△ 158,508
印刷製本費	1,758,207	2,082,628	△ 324,421
建物共益費	514,223	514,223	0
光熱水料費	159,071	151,307	7,764
賃借料	1,123,590	1,233,086	△ 109,496
諸謝金	717,778	612,534	105,244
渉外費	1,023,584	4,197,630	△ 3,174,046
支払負担金	0	50,000	△ 50,000
支払助成金	1,500,000	950,000	550,000
表彰関係費	339,669	359,291	△ 19,622
委託費	1,026,072	490,446	535,626
貸倒引当金繰入	104,313	0	104,313
支払手数料	168,660	148,060	20,600

管理費			
給料手当	641,168	637,675	3,493
臨時雇賃金	20,000	85,000	△ 65,000
退職給付費用	24,012	21,600	2,412
法定福利費	98,929	103,214	△ 4,285
福利厚生費	50,000	50,000	0
会議費	45,483	98,257	△ 52,774
旅費交通費	412,030	478,400	△ 66,370
通信運搬費	90,747	104,376	△ 13,629
減価償却費	18,419	22,523	△ 4,104
消耗品費	34,372	84,290	△ 49,918
修繕費	8,282	23,958	△ 15,676
印刷製本費	204,369	412,518	△ 208,149
建物共益費	50,857	50,857	0
光熱水料費	15,732	14,964	768
賃借料	595,938	956,566	△ 360,628
保険料	11,070	11,070	0
顧問料	1,360,800	1,490,400	△ 129,600
渉外費	114,230	40,000	74,230
弔意見舞金	35,659	138,629	△ 102,970
租税公課	397,800	396,800	1,000
委託費	240,312	129,506	110,806
支払手数料	19,154	21,020	△ 1,866
雑費	78,321	84,139	△ 5,818
経常費用計	22,726,611	26,468,386	△ 3,741,775
評価損益等調整前当期経常増減額	516,232	△ 29,053	545,285
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	516,232	△ 29,053	545,285
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	516,232	△ 29,053	545,285
一般正味財産期首残高	65,008,674	65,037,727	△ 29,053
一般正味財産期末残高	65,524,906	65,008,674	516,232
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			
受取寄附金	5,837,000	321,160	5,515,840
特定資産評価益			
特定資産評価益	83,064		83,064
特定資産評価損			
特定資産評価損		203,725	△ 203,725
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,037,000	△ 5,371,160	2,334,160
当期指定正味財産増減額	2,883,064	△ 5,253,725	8,136,789
指定正味財産期首残高	61,787,204	67,040,929	△ 5,253,725
指定正味財産期末残高	64,670,268	61,787,204	2,883,064
III 正味財産期末残高	130,195,174	126,795,878	3,399,296

正味財産増減計算書内訳表

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益				
特定資産受取利息	3,789	1,758		5,547
特定資産受取配当金	157,386			157,386
受取会費				
正会員受取会費	7,318,500	7,318,500		14,637,000
学生会員受取会費	0	0		0
事業収益				
機関誌発行収益	230,000			230,000
高齢者福祉事業収益	0			0
小児救急事業収益	157,000			157,000
受取補助金等				
受取民間補助金	300,000			300,000
受取負担金				
受取負担金	11,500	229,000		240,500
受取寄附金				
受取寄附金	4,365,961			4,365,961
受取寄附金振替額	3,037,000			3,037,000
雑収益				
受取利息		123		123
雑収益		112,326		112,326
経常収益計	15,581,136	7,661,707	0	23,242,843
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	6,482,922			6,482,922
退職給付費用	242,788			242,788
法定福利費	1,000,283			1,000,283
会議費	57,588			57,588
旅費交通費	556,450			556,450
通信運搬費	685,729			685,729
減価償却費	186,240			186,240
消耗品費	428,026			428,026
修繕費	83,734			83,734
印刷製本費	1,758,207			1,758,207
建物共益費	514,223			514,223
光熱水料費	159,071			159,071
賃借料	1,123,590			1,123,590
諸謝金	717,778			717,778
渉外費	1,023,584			1,023,584
支払助成金	1,500,000			1,500,000
表彰関係費	339,669			339,669
委託費	1,026,072			1,026,072
貸倒引当金繰入	104,313			104,313
支払手数料	168,660			168,660

管理費				
給料手当		641,168		641,168
臨時雇賃金		20,000		20,000
退職給付費用		24,012		24,012
法定福利費		98,929		98,929
福利厚生費		50,000		50,000
会議費		45,483		45,483
旅費交通費		412,030		412,030
通信運搬費		90,747		90,747
減価償却費		18,419		18,419
消耗品費		34,372		34,372
修繕費		8,282		8,282
印刷製本費		204,369		204,369
建物共益費		50,857		50,857
光熱水料費		15,732		15,732
賃借料		595,938		595,938
保険料		11,070		11,070
顧問料		1,360,800		1,360,800
渉外費		114,230		114,230
弔意見舞金		35,659		35,659
租税公課		397,800		397,800
委託費		240,312		240,312
支払手数料		19,154		19,154
雑費		78,321		78,321
経常費用計	18,158,927	4,567,684	0	22,726,611
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,577,791	3,094,023	0	516,232
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,577,791	3,094,023	0	516,232
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,577,791	3,094,023	0	516,232
一般正味財産期首残高				65,008,674
一般正味財産期末残高				65,524,906
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金				
受取寄附金	5,837,000			5,837,000
特定資産評価益				
特定資産評価益	83,064			83,064
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 3,037,000			△ 3,037,000
当期指定正味財産増減額	2,883,064	0	0	2,883,064
指定正味財産期首残高				61,787,204
指定正味財産期末残高				64,670,268
III 正味財産期末残高				130,195,174

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用しております。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）によっております。

(3) 固定資産の減価償却について

定額法によっております。

(4) 引当金の計上基準について

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりとなっております。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
吉岡彌生賞基金	17,537,204	83,064	250,000	17,370,268
国際女医会議基金	24,300,000	0	1,100,000	23,200,000
溝口昌子賞基金	9,900,000	0	300,000	9,600,000
学術山崎倫子賞基金	10,000,000	0	500,000	9,500,000
山本繡子賞基金	0	5,000,000	0	5,000,000
小児救急事業基金	50,000	100,000	150,000	0
管理運営資金	11,950,000	0	0	11,950,000
減価償却引当資産	7,122,360	200,160	0	7,322,520
合 計	80,859,564	5,383,224	2,300,000	83,942,788

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりとなっております。

（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
吉岡彌生賞基金	17,370,268	(17,370,268)	0	—
国際女医会議基金	23,200,000	(23,200,000)	0	—
溝口昌子賞基金	9,600,000	(9,600,000)	0	—
学術山崎倫子賞基金	9,500,000	(9,500,000)	0	—
山本繡子賞基金	5,000,000	(5,000,000)	0	—
管理運営資金	11,950,000	0	(11,950,000)	—
減価償却引当資産	7,322,520	0	(7,322,520)	—
合 計	83,942,788	(64,670,268)	(19,272,520)	—

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりとなっております。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	13,900,000	7,322,520	6,577,480
什 器 備 品	300,000	299,999	1
合 計	14,200,000	7,622,519	6,577,481

5 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりとなっております。

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 キャリア・シボジウム 開催補助金	日本医師会 女性医師支援センター	0	300,000	300,000	0	-

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりとなっております。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 受取寄附金	3,037,000
合 計	3,037,000

附 属 明 細 書

1 特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2.において記載しております。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	208,980	104,313	192,000	0	121,293

財 産 目 録

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金預金	手許有高		43,744	
		普通預金			
		みずほ銀行渋谷支店	運転資金として	2,196,218	
		りそな銀行渋谷支店	同上	2,254,980	
		ゆうちょ銀行	同上	2,122,895	
		振替貯金			
		ゆうちょ銀行	同上	1,729,968	
	未収会費		H28・H29年度会費未収分(延べ63名分)	744,130	
	棚卸資産		公益目的事業に使用している冊子及びDVD等	618,277	
	貸倒引当金		未収会費の貸倒れによる損失に備えたもの	△ 121,293	
流動資産合計				9,588,919	
(固定資産)	特定資産	吉岡彌生賞基金	定期預金		
			りそな銀行渋谷支店	吉岡彌生賞表彰経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	8,000,000
			普通預金		
			りそな銀行渋谷支店	同上	750,000
			野村世界6資産分配投信 (分配コース)	同上	8,620,268
		国際女医会議基金	定期預金		
			みずほ銀行渋谷支店	国際女医会議経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	20,000,000
			普通預金		
			りそな銀行渋谷支店	同上	3,200,000
		溝口昌子賞基金	定期預金		
			りそな銀行渋谷支店	学術研究溝口昌子賞助成金経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	3,000,000
			普通預金		
			ゆうちょ銀行渋谷支店	同上	5,000,000
			普通預金		
			みずほ銀行渋谷支店	同上	1,600,000
		学術山崎倫子賞基金	定期預金		
			みずほ銀行渋谷支店	学術研究助成金経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	6,000,000
			普通預金		
			みずほ銀行渋谷支店	同上	3,500,000

その他固定資産	山本纈子賞基金	普通預金 ゆうちょ銀行渋谷支店	山本纈子賞助成金経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	3,000,000
		普通預金 みずほ銀行渋谷支店	同上	2,000,000
	減価償却引当資産	定期預金 みずほ銀行渋谷支店	既存建物の建替え時の財源とするために積み立てている資金である。	5,474,610
		普通預金 みずほ銀行渋谷支店	同上	1,847,910
	管理運営資金	定期預金 みずほ銀行渋谷支店	管理運営業務の財源とするために積み立てている資金である。	11,950,000
	建 物	渋谷区渋谷二丁目8番7号 マンション2室 76.48㎡	共用財産であるため、使用面積の割合により、下記のとおり按分している。 91% (期末帳簿価額 5,985,507 円) は、公益目的保有財産として、公益目的事業に使用している。 9% (期末帳簿価額 591,973 円) は、管理運営業務に使用している。	6,577,480
	什 器 備 品	エアコン	公益目的事業及び管理運営業務に使用している。(備忘価格)	1
土 地	渋谷区渋谷二丁目8番7号 356.25㎡の10000分の729	共用財産であるため、使用面積の割合により、下記のとおり按分している。 91% (期末帳簿価額 28,919,800 円) は、公益目的保有財産として、公益目的事業に使用している。 9% (期末帳簿価額 2,860,200 円) は、管理運営業務に使用している。	31,780,000	
電話加入権	電話回線1本	公益目的事業及び管理運営業務に使用している。	58,512	
固 定 資 産 合 計				122,358,781
資 産 合 計				131,947,700
(流動負債)	前受会費 前受金 預り金	H 30～H 33 年度会費前受分 会誌広告料前受分 源泉所得税 社会保険料 ボランティア預金	603,000 60,000 76,875 71,664 940,987	
流 動 負 債 合 計				1,752,526
(固定負債)				
固 定 負 債 合 計				0
負 債 合 計				1,752,526
正 味 財 産				130,195,174

監 査 報 告 書

公益社団法人日本女医会
会長 前田佳子殿

私たちは、公益社団法人日本女医会の平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの会計年度における業務及び財産の状況について監査を行い、次のとおり報告いたします。


1. 監査の方法の概要


私たちは、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務執行状況の報告を聴取し、また会計帳簿並びに関係書類の閲覧等を行い、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の監査を実施しました。

2. 監査結果

- (1) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に表示し、また事業報告が法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

平成 30 年 4 月 21 日

監事 塚田篤子 

監事 津田喬子 

平成30年度 事業計画

1. 学術研究助成

医学の発展、向上を図り、若手研究者の研究遂行とキャリア形成支援を目的とする。対象者は、女性医師で、医学に貢献し、又は貢献の可能性のある研究者。

公益社団法人日本女医会溝口昌子賞の募集。

- ・ H 30 年 5 月発行予定の機関紙及び当会ホームページ等で一般に広報して募集。
- ・ H 30 年 2 月、または 3 月に 7 名からなる選考委員会において審査し、助成者を決定する予定。
- ・ 応募、審査は無料で H31 年 5 月の定時総会において授与式を行う。
- ・ 年間 3 件以内、研究助成金額は、1 件につき 30 万円までとする。
- ・ なお、上記受賞者の中でとくに優秀と判断された 1 名は、公益社団法人日本女医会 山崎倫子賞を授与し、50 万円を助成する。
- ・ 山本繡子賞の募集の開始。募集期間は 4 月 1 日から 12 月 25 日までとする。

2. 女性医師支援シンポジウム及びキャリア形成支援の普及啓発事業

女性医師支援のためのシンポジウムの開催、並びにキャリア形成支援の普及を行う。

シンポジウムは医師、医学生、医療関係者を含む一般公開で開催。

- ・ 本年度の日程、開催地は未定。
- ・ MsACT（学生会員および若手医師支援活動）

3. 日本女医会吉岡彌生賞

学術及び科学技術の振興を目的とする事業として、医学に貢献した者、社会に貢献した者に賞を授与する。

- ・ H 30 年 4 月 1 日より機関紙及び当会ホームページ等で一般に広報して募集。
- ・ H 31 年 2 月、または 3 月に 7 名からなる選考委員会において審査し、受賞者を決定。
- ・ 応募、審査は無料で、平成 31 年 5 月の定時総会において授与式を行う。
- ・ 医学、社会各 1 名を選出し副賞として 1 名 20 万円を贈呈する。

4. 高齢者及び障害者への医療的ケア研修事業

医療や介護の担い手と受け手の一般人を対象に、高齢者及び障害者の医療や介護に対する問題の解決に向けての対策などを考える講演会や、高齢者医療、介護に関する講演会を開催予定。（日程、開催地未定）

- ・ アンケート調査実施予定。

5. 全国公募等による公開講演会

女性医師が主体となって企画する公益性の高い医療、医学に貢献する公開講演会や公開講座を開催するほか、同様の開催に対して助成を行う。

- ・募集期間は H30 年度 4 月 1 日より随時とし、予算額を越えた時点で募集終了とする。
- ・当会会員等の地域で講演会を開催する公開講座に対しても、理事会にて協議し決定する。一件 10 万円以内を予定。
- ・女性医師にかかわる社会的問題についての提言を募集する。当会機関紙及びホームページにて夏頃募集を開始し、H31 年 3 月に事業部内において審査し、受賞者を決定。応募、審査は無料。H30 年 4 月にホームページにて発表する。3 名以内選出し、H31 年 5 月の定時総会において表彰し、副賞として 1 名 2 万円を贈呈する。

6. 日本女医会萩野吟子賞

- ・H 30 年 5 月発行予定の機関紙及び当会ホームページ等で一般に広報して募集。
- ・H 31 年 2 月、または 3 月に 7 名からなる選考委員会において審査し、原則として 1 名の受賞者を決定する。
- ・応募、審査は無料で、平成 31 年 5 月の定時総会において授与式を行い、副賞として 1 名 5 万円を贈呈する。

7. 国際女医会活動

- ・国際女医会本部からの情報伝達
- ・当会の活動状況を国際女医会本部へ報告（N C）
- ・2019 年 7 月 25 日～ 27 日にニューヨークにて開催される創立 100 周年国際女医会に向けての準備と広報活動

8. ブロック懇談会

日本女医会役員と各地（ブロック）の医師会会員や女性医師とが一堂に会して、講演会等を開催、交流し、女性医師が抱える問題を共有する。（開催地、日程未定）

9. 十代の性の健康支援ネットワーク事業

講演会、連絡協議会の開催（開催地、日程未定）

10. 小児救急事業

- ・マニュアル本「どうしよう…子どもの救急」（日本語版・英語版）の販売及び配布
- ・保育園や関係団体からの依頼に基づき、マニュアル本を資料として講演会を開催する予定。（開催地、日程未定）

そ の 他

庶 務 部

1. 諸会議（理事会、総会等）の運営

学 術 部

1. 会員の学術向上に貢献する活動
2. ホームページ『新しい治療とトピックス』の更新

事 業 部

1. 災害、緊急時行動

渉 外 部

1. 国際婦人年連絡会への参加
2. 国連 NGO 国内女性委員会の活動
3. 内閣府男女共同参画連携会議への参加

広 報 部

1. 機関誌の発行（5月、9月、1月）
2. ホームページの更新と活用

平成 30 年度 収支予算書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	110,000	110,000	0
特定資産受取利息	10,000	10,000	0
特定資産受取配当金	100,000	100,000	0
受取会費	14,400,000	15,800,000	△ 1,400,000
正会員受取会費	14,400,000	15,800,000	△ 1,400,000
事業収益	580,000	615,000	△ 35,000
機関誌発行収益	270,000	300,000	△ 30,000
高齢者福祉事業収益	10,000	15,000	△ 5,000
小児救急事業収益	300,000	300,000	0
受取補助金等	300,000	300,000	0
受取民間助成金	300,000	300,000	0
受取協賛金	200,000	300,000	△ 100,000
受取協賛金	200,000	300,000	△ 100,000
受取寄附金	7,200,000	6,900,000	300,000
受取寄附金	4,700,000	4,400,000	300,000
受取寄附金振替額	2,500,000	2,500,000	0
受取負担金	250,000	250,000	0
受取負担金	250,000	250,000	0
雑収益	105,000	105,000	0
受取利息	5,000	5,000	0
雑収益	100,000	100,000	0
経常収益計	23,145,000	24,380,000	△ 1,235,000
(2) 経常費用			
事業費	17,840,517	18,736,837	△ 896,320
給料手当	6,370,000	6,370,000	0
臨時雇賃金	10,000	10,000	0
退職給付費用	262,080	218,400	43,680
法定福利費	1,000,000	1,000,000	0
会議費	70,000	70,000	0
旅費交通費	980,000	1,000,000	△ 20,000
通信運搬費	600,000	720,000	△ 120,000
減価償却費	227,737	227,737	0
消耗品費	300,000	300,000	0
修繕費	70,000	70,000	0
印刷製本費	1,600,000	1,600,000	0
建物共益費	518,700	518,700	0
光熱水料費	182,000	182,000	0
賃借料	1,150,000	1,150,000	0
諸謝金	500,000	400,000	100,000
渉外費	1,200,000	1,200,000	0
支払助成金	1,500,000	1,600,000	△ 100,000
支払負担金	0	200,000	△ 200,000

表彰関係費	610,000	610,000	0
委託費	550,000	1,150,000	△ 600,000
支払手数料	140,000	140,000	0
管理費	5,290,543	5,559,223	△ 268,680
給料手当	630,000	630,000	0
臨時雇賃金	30,000	30,000	0
退職給付費用	25,920	21,600	4,320
法定福利費	100,000	100,000	0
福利厚生費	60,000	60,000	0
会議費	30,000	30,000	0
旅費交通費	500,000	600,000	△ 100,000
通信運搬費	100,000	120,000	△ 20,000
減価償却費	22,523	22,523	0
消耗品費	80,000	130,000	△ 50,000
修繕費	30,000	30,000	0
印刷製本費	400,000	400,000	0
建物共益費	51,300	51,300	0
光熱水料費	18,000	18,000	0
賃借料	950,000	1,000,000	△ 50,000
保険料	12,000	15,000	△ 3,000
諸謝金	50,000	50,000	0
顧問料	1,360,800	1,360,800	0
渉外費	60,000	60,000	0
弔意見舞金	50,000	100,000	△ 50,000
租税公課	400,000	400,000	0
委託費	180,000	180,000	0
支払手数料	30,000	30,000	0
雑費	120,000	120,000	0
経常費用計	23,131,060	24,296,060	△ 1,165,000
評価損益等調整前当期経常増減額	13,940	83,940	△ 70,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	13,940	83,940	△ 70,000
2. 経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	13,940	83,940	△ 70,000
一般正味財産期首残高	64,869,808	63,709,760	1,160,048
一般正味財産期末残高	64,883,748	63,793,700	1,090,048
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 2,500,000	△ 2,500,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 2,500,000	△ 2,500,000	0
指定正味財産期首残高	64,587,204	61,990,929	2,596,275
指定正味財産期末残高	62,087,204	59,490,929	2,596,275
III 正味財産期末残高	126,970,952	123,284,629	3,686,323

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目8番7号
青山宮野ビル3階

公益社団法人 日本女医会

電話 03 (3498) 0571
FAX 03 (3498) 8769